

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（1月）

留学先：フィンドレー大学（The University of Findlay）

氏名：小田悠菜

皆さん、明けましておめでとうございます！フィンドレー大学に来て秋学期が過ぎ、冬休みが過ぎ、あっという間に春学期が始まってしまいました。きっと、この春学期もあっという間に過ぎてしまうのでしょうか。さて、今回の報告書は私が今学期履修している授業についてと1月のイベントについて紹介したいと思います。

先月の報告書でお伝えした通り、新年をワシントン DC で迎えたわけですがフィンドレーに帰ってきてすぐに「Baby Shower」というイベントがありました。これはもうすぐ赤ちゃんが生まれてくる妊婦さんのために、赤ちゃんが無事に生まれてくることを願って、妊婦さんとかかわりのある人たち（主に女性）が集まって行うパーティーです。フィンドレー大学で学生兼日本語のインストラクターとして勤めてらっしゃる日本人の方がもうすぐ出産されるということで、その方の Baby shower に招待していただきました。パーティーでは赤ちゃん用品を妊婦さんにプレゼントしたり、皆でゲームをしたりとお祝いムードでとても心温まるパーティーでした。

そんな楽しい冬休みが終わると授業が始まります！今学期、私は「Principle of Marketing」、「Business Communication」、「Painting」、「PBL」、「Writing」、「Reading」の授業を履修しています。これに加えて「Advertising and Public Relations」「Dance」という授業を聴講しています。アメリカ人からしても単位を一学期に履修しすぎだそうです。留学最後の学期なので興味のある授業はできる限り取ってみようと思えばいいけれど、こうなってしまうました。（笑）もちろん課題ややらなければならないことが盛りだくさんですが、自分の興味がある事なので取り組んでいて楽しいです。特にビジネス系のクラスではクラスメイトとグループになって課題をこなすことが多いです。各グループが自分たちの担当するコンセプトについてグループでクラスに対してプレゼンをしたり、先生が考えたシナリオに対してどのようにしたら商品が売ることができるか考え、発表したりします。このグループワークで驚いたのが、生徒のほとんどがグループが決まるとすぐに google ドキュメントや ppt を作製しメンバーのメールアドレスを追加して、ファイルを共有することです。自分の意見や役割、発表内容すべてをそのファイルに書き出し、意見を共有します。なので、グループワークは意外と静か。来る前に予想していたアメリカ人の活発なディスカッションとは少し違いました。（笑）ラフな授業内の発表だと誰がどのパートを担当するかなどは事前に決定せず、「誰かが発表する」、「自分が他に思うことがあれば付け足す」というスタンスなようです。日本の役割やセリフまでがしっかりと決まったプレゼンテーションとは大違いです。ただ、来る前の予想と合致するのはアメリカ人の学生は「人前で自分の意見を言うことに抵抗がない」ということです。先生の問いかけに対して生徒がすぐに答え、授業がサクサク進

むので受けていて楽しいです。私はフィンドレーの授業スタイルの方が好きです。

新学期の授業にも慣れてきた1月26日、日本の正月を祝うお祭りとお祭りが同じ日に別々の場所でありました。開催される時間帯がバラバラだったので欲張りにも両方参加してきました！日本のイベントの方は書初めやお餅を参加者に楽しんでもらうもので、私は前日からお汁粉をコトコト煮込んでいました。中国のイベントでは私を含めた日本人3人でよさこいのパフォーマンスをしてきました！お客さんも喜んでくれ良かったです。何より中国人の方が作ってくれた中華料理がおいしかったですね！！

それでは、また来月👏

中国の旧正月イベント
↓



↑
日本の正月イベント →



Baby Shower ↓

